



思いをつなぐ いのちをつなぐ

t s u n a g u

つなぐ



3.11 を忘れない  
今、わたしたちにできること

Vol.9

2015年7月5日発行

つなげよう脱原発の輪

上越の会 会報

発行責任者：植木史将

## 6.14 県知事署名 4次締め切りアクション なくせヨ原発 新潟市行動

福島からの避難者の声や、各参加団体からの思いを伝え合い、署名活動後、新潟市内を1時間練り歩きました！



「なくせ！原発・しばたの会」「原発ゼロ阿賀野の会」「なくそう原発・新潟市民ネット」「原発をなくす湯沢の会」「つなげよう脱原発の輪上越の会」から60名の参加でした。

★ご協力ありがとうございます★

“10万人” 県知事署名 4次集計結果

泉田新潟県知事宛「柏崎刈羽原発の再稼働に反対し、廃炉をもとめる署名」  
2015年4月12日の中間4次締切に伴う賛同21団体の集計結果ができました。

◎21 団体合計 . . . 59,760 筆 (前回集計より 6,128 筆増加)  
(うち新潟県内：40,757 筆 新潟県外：19,003 筆)

◎つなげよう脱原発の輪 上越の会 単体 . . . 16,820 筆 (前回集計より 1,485 筆増加)  
(うち新潟県内：11,555 筆 新潟県外：5,265 筆)

(集計日：2015年6月14日)

【4次締め切りに伴う県知事申入れ】

6月19日に県庁にて、4次集計結果の報告と要望書の提出を行いました。

# 再稼働についての地元同意(拒否)に関する上越市長の見解

～上越市議会での議員とのやり取り（一般質問）を通じて～

福島第一原発事故による実際に起きた被害の範囲がそれまでの防災重点範囲を大きく超えました。このことにより、防災重点範囲がそれまでの10キロから30キロに拡大され、上越市を含む原発から30キロ圏内の自治体には避難計画の策定が義務付けられました。

そこで2014年2月に当会は、「危険な地域と認定されたのだからそれなりの権利を持つべき」と、「上越市長に東京電力株式会社との間に『再稼働等

の事前了解を織り込んだ立地自治体並みの原子力安全協定』の締結を求める請願」を上越市議会に行いました。

そこでは当会の請願は否決されましたが、一年後の2015年3月の上越市議会において、議員による一般質問に対し、上越市長がこの「再稼働に関する30キロ圏地元同意(拒否)」についての考えを述べています。ご覧ください。

問／柳沢周治 上越市議会議員

柏崎刈羽原発の再稼働に向けた動きが加速してきた。福島原発の事故を受けて、原発から30km圏内の自治体に避難計画策定が義務付けられたが、再稼働については当市の同意を得よう、東京電力(株)に求める考えはないか？

答／村山秀幸 上越市長

当市は柏崎刈羽原発に隣接し、柿崎・吉川・浦川原・大島・大潟区が避難準備区域に該当する。30km圏内の避難計画は放射性物質から市民の健康や生活に及ぼす影響を最小化する取組であり、原発の再稼働とは別に議論されるものとする。再稼働への同意自治体の範囲は、国が専門的な知見に基づき適確な方針を示すべきと考える。

問／橋爪法一 上越市議会議員

原発の再稼働に必要な「地元同意」に、すくなくとも30km圏内の自治体を含めるべきだと思うが、現段階でどう考えているか？

答／村山秀幸 上越市長

同意を求める自治体の範囲は、再稼働の是非を判断する際の基準などに合わせ、国が専門的な知見に基づく適確な方針を示し、国民に分かりやすく説明するべきと考えている。

(じょうえつ市議会だより「かけはし」No.184より抜粋)

今年の8月にも再稼働されようとしている九州川内原発を巡っては、30キロ圏内の自治体が再稼働に反対の決議を上げているにもかかわらず、立地自治体の同意のみをもって「地元は同意している」とみなされ再稼働に踏み切られようとしています。

そんな実例もあるなかで、上越市としては安全対策の問題等で「再稼働にはまだ同意できる段階にな

い」と判断した際に、どうやって再稼働に「待った」を掛けるつもりなのでしょうか。全て国(政府)まかせでいいのでしょうか。

自分たちのいのちとふるさととは、自分たちで守るしかありません。上越市長には「上越市民のいのちを守る強い意志」を示していただきたいところです。

## 故郷は遠くに

木幡 玲子（事故当時・福島県川俣町 現在・福島市在住）

**私**達夫婦は共に浪江町で生まれ育ち、高校迄過しました。平成十六年田舎暮らしを夢見て、埼玉より川俣町山木屋に越して来ました。築 140 年以上の古民家を購入、手を加え食事処を始めました。地元の人達、お客様との出会いがあり、自然豊かな所で田舎暮らしを楽しんでいました。

**あ**の日、三月十一日昼の食事時間も過ぎ、お客様も帰られ、一段落した所にあの地震。心細い夜を過しました。次の日、双葉町から義姉夫婦、浪江町より義妹夫婦、知人等が避難して来ました。電気が止まると自家水道は水も出ません。山からの引き水を利用し料理してました。ランプや、ローソクの明かりを囲み食事しました。義姉妹みんなで集まれた事、今では懐かしい思い出になりました。双葉町から避難する人が立ち寄って、「その内避難する様になるよ！」と知らせてくれました。ガソリンもなく、朝早くから農協のスタンドに並び、2時間待ち、やっと2千円分の軽油を入れて頂きました。8人乗り車ぎゅうぎゅうみんなで福島に逃げました。猫、犬達に餌をやる為、行ったり来たりしていました。

**私**達の所もやはり避難する事になり、公民館や、集会所に何度も集まり、東電、政府から人が来ました。5月 22 日穴原温泉に地区住民と共に避難しました。一ヵ月後仮設が完成し入居しましたが仮設はペット禁止。一年後犬猫と暮らす為仮設を出ました。避難中主人が大腸癌で手術し、体調を崩し今は通所リハビリに通っています。除染中の山木屋、戻れる日はいつか？あと何年生きてゆけるのか、主人の身体が少しでも元気な内に、ゆったり過せる様福島市に移り住む事にしました。猫、犬達に心癒され生活も前向きに過しています。

**あ**の原発事故の日から忘れられない言葉が思い出されます。40数年前、浪江町への原発誘致に反対し、「原発が浪江に来ては困る」と怒っていた今は亡き母の言葉。田舎暮らしで山木屋に住んで、地元の人達と山背の話等していた時、「原発で事故でもあったら、この山木屋なんて一番危ないんだぞ」「35k以上も離れてっぺしたー」と私、「風向きで流れてくるんだからー」と地元の人、なんて無知な私だったのか、今考えると恥ずかしいです。避難中電話で友達が「今どこにいるの？」、私「穴原温泉だよ」、「あとで、みんなの税金にくるんだよ」と友の言葉、同じ川俣町の友の「私達も補償してもらいたいよね」という何げない言葉。人間関係に温度差を感じています。

**私**達は屋内待機から集団で温泉旅館に避難し、仮設に入る事が出来て恵まれていました。体育館等に大勢で避難した人達、不自由な事だったでしょう。後で知り考えさせられました。安全安心の原発神話は崩れました。これからのエネルギーを太陽、風力、水力とし、脱原発を願いたいものです。この歳になる迄、原発の事を深く勉強した事もなく生きてきました。汚染漏れ等、原発のニュースを聞くたび、自宅に戻れる日は、遠くなり不安な日々を送っています。山木屋の自然豊かな風景が黒いビニールに囲まれた山に変貌して行きます。私達避難者が希望の持てる生活を出来る様心から願わずにはいられません。

**脱**原発をする皆様に感謝いたします。

（浪江町出身 川俣町山木屋より避難し、福島市渡利に住んでいます。）



## 内部被曝から守るために（第4回）

### 低線量内部被曝を避ける4つのポイント

私たちは基本 100 ベクレル OK という国の基準に沿った食品を毎日 3 回、年に 1100 回ほど食します。上越市ではさすがに福島産の農産品をほとんど見かけませんが、土壌が汚染されていると言われている茨城、群馬産はかなりの量が見受けられます。栃木、千葉、埼玉産なども推して知るべしでしょう。海産物全般も福島海に近いほど高い数値が出ているようです。

食品について私が日常意識している低線量内部被曝を避けるポイントは、次の 4 点です。

- ① なるべく西の野菜や果物を摂ること。
  - ② 魚は日本海産を選んで買うこと。
  - ③ 時には質に目をつぶって外国産を求めること。
  - ④ 体内に入った放射性物質をからめて排出したり、汚染されにくい身体を作ると言われている食養生の実践。
- また、ささやかな家庭菜園ですが、土壌の汚染度を測って見なければとも思っています。（大坪一枝）



### 私の思い



#### 人類が地球の寄生虫から共生動物に変わる時

上野一美（上越市頸城区）

私は 20 年間青少年育成の活動をやって来ました。

また今は NPO 法人夢マッチングを立ち上げ、中山間地域に活気を取り戻したいと思い活動しています。

皆さんガイア理論って知っていますか？ 地球を「巨大な生命体」と考え、地球と生物は共生関係にあるとするこの理論は、私にはしっくりきました。

しかし現実には、人類だけが道を外れ、我が物顔で地球の資源を使ってきました。人口を増やし、食糧生産のために大規模に土地を切り拓き、空気や水を汚し、ゴミを出し……。人間活動がガイア（地球）の自己調整機能を脅かしているのです。

誕生からずーと共生関係にあった人類がいつの間にか寄生虫に変わりまして。埋めるしかない原発のゴミは地球にとってガン細胞そのものでしょう。人類がいなくても、地球は再生し生き続けることができます。耐えきれず寄生虫退治が始まったとしたら……。『私たちは地球と地球上の生物と共に生きている・生かされている』ということに感謝の気持ちを持って行動しましょう。

### ◆◆編集後記◆◆

▼今度のつな脱主催の講演会に、普段原発の話をしたことのないような方を重点的にお願いしてみました。出るわ出るわ、不安の声。怒りの声。「原発嫌だ」と思っているけど、声に出さない人たちに、いかに声をあげてもらおうか。みんな考えていきたいな(^)(N・T)

## 《 募集中 》

### ◆支援物資・カンパ・ボランティア

任意団体「高田教区震災支援有志会」は、福島で生活物資を必要としている人たちのための「青空市場」（福島県二本松市）に毎月物資を届けたり、現地で炊き出しなどを行ったりしています。詳しくはお問い合わせください。連絡先 豊島さん（090-7270-4078）

## 《 活動報告 》

### ◆4.19<しゅっちょうカフェ I N高田>

【日時】4月19日（日）13:00~15:00

【会場】高田公民館 第6集会室

【内容】①DVD鑑賞「放射能どこがこわいの?《後編・前半》（広瀬隆氏解説）」②クイズ ③グループ交流会  
◎6名が参加。今後の活動方針について「脱原発集会ではない、楽しい集会に参加してさりげなく脱原発を発信するのがいいのでは?」などの意見をいただきました。

### ◆4.26<出勉前デリ・ピラ I N新井>

【日時】4月26日（日）14:00~15:30

【配布場所】新井ふれあい会館周辺

◎会場周辺で事前にデリ署名を行い、裏面に「“妙高”市と柏崎刈羽原発 Q&A」を印刷した出張勉強会のピラ 200 枚を配りました。

### ◆5.10<放射能べんきょうかい I N新井>

【日時】5月10日（日）10:00~12:00

【会場】新井ふれあい会館 会議室 A

【内容】①DVD鑑賞「放射能どこがこわいの?《後編・後半》（広瀬隆氏解説）」②クイズ ③交流会  
◎9名が参加。「汚染地域で採れた食べものが全国に流通していることを知りました」、「もっと勉強して、孫を守りたい」などのご意見ご感想をいただきました。

### つなげよう脱原発の輪 上越の会

代表：植木史将（090-4962-9633）

公式ホームページ 続々更新中

全国の放射線量サイト、他団体HPにもリンク!

[tunadatu.jimdo.com](http://tunadatu.jimdo.com)

つな脱

検索

### カンパ募集中です

当会は会の趣旨にご賛同いただける皆様からのカンパで運営されています。ご協力よろしくお願ひします。

ゆうちょ銀行から…11260-13169471

名義：つなげよう脱原発の輪 上越の会

ゆうちょ銀行以外から…ゆうちょ銀行・伊コメ（一ニハ）・普通預金・1316947

名義：つなげよう脱原発の輪 上越の会